

## 第9回『ロータリーの友』地区だより(3月号)



梅も散り、花桃のつぼみも大分膨らんできましたが、皆様ますますご健勝のことと存じます。

3月は『識字率向上月間』です。

3月9～15日は世界ローターアクト週間です。

### 是非お目通し頂きたい記事

#### 横組

RI 会長メッセージ “ポリオ撲滅への新たなチャレンジ” . . . . . 1 頁

李 RI 会長は、ポリオ撲滅に向けた新たなチャレンジについて語っています。「ポリオの撲滅はそこまで来ています。このロータリードリームの達成は、近くまで来ています。私たちは皆、この驚くほど素晴らしい活動の一員であり、ロータリーの歴史に、このページを書き加えるための一員であるべきなのです」 (ロータリージャパンより)

識字ということ 第 3350 地区(タイ)パストガバナー サオワラッ・ラタナピッチ氏 . . . . . 5 頁

単に文字を読んだり書いたりできるだけでは十分とはいえません。文字からの情報に対して、物事を判断する能力を備えていて、コミュニケーションをとることができなければ、生活を向上することはできないのです。 (ロータリージャパンより)

明日へ羽ばたくローターアクター . . . . . 12 頁

第 2640 地区河内長野 RAC は、アルミのリサイクル取り組んでいる。回収したアルミは、800kg. で車いす 1 台と交換することができる。開始時は会員が少なく、地元の飲食店や学校に依頼し、地域一丸となり実施した。3 年前に 1 台目の車いすを敬老院に寄贈し、現在 2 台目に向かってがんばっている。

RI 指定記事 ジョン・ケニー RI 会長エルク氏 . . . . . 14 頁

次年度に向けて抱負を語る “ロータリーをロータリアンに返したい”

ロータリー こみみ コラム . . . . . 27 頁

ロータリーソングこぼれ話

#### 縦組

日本の教育に欠けているもの 日本学士院会員・医学博士 石坂 公成氏 . . . . . 2 頁

コミュニケーションの本来の意味は「自分たちの意見を交わし、心を通わす」ということで、相手と心が通わなければ、コミュニケーションとは言えません。言い換えれば、ほかの人たちとの間で心を通わすことができ初めて、人間社会の一員になれるということです。

小学校で友達とコミュニケーションができるようにするという事は、人間としては、読み書きや数の計算よりも先に教えなければならないことです。 (ロータリージャパンより)

俳壇 . . . . . 14 頁

「一向になつかぬ猫と冬の夜」 和歌山・和歌山北 RC 岩内美登理会員

「紅葉の一足早し花水木」 大阪・堺フェニックス RC 米田眞理子会員

「きらめきて夜明けを惜しむ冬銀河」 大阪・堺 RC 堤 淳会員

